

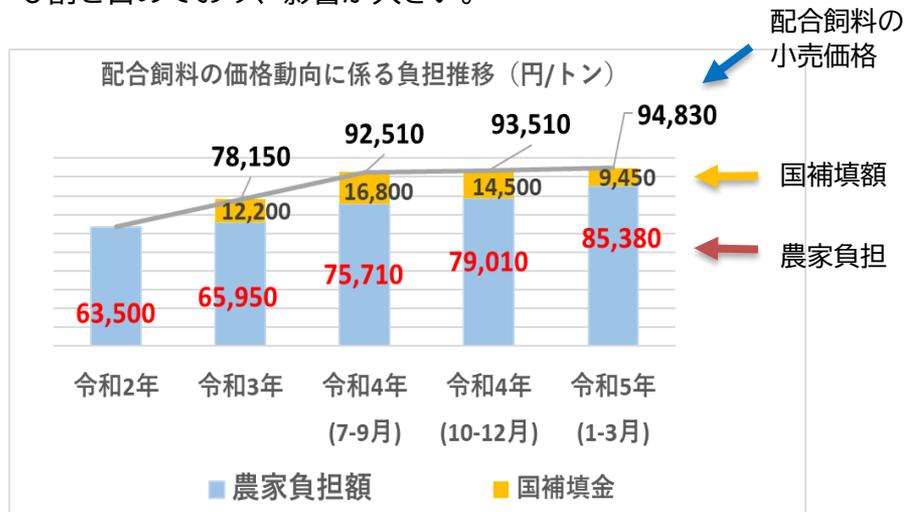
1 事業の目的

(1) 目的

当市では、令和4年度に「畜産農家経営継続支援給付金」を支給し畜産農家を支援してきたが、依然として飼料価格、電気料、資材等の高騰により、畜産経営に影響が続いていることから、国の生産費高騰対策等に取り組む畜産農家に対して給付金を支給し、畜産経営の継続を支援する。

(2) 畜産農家を取り巻く現状

- ・世界的な穀物需要の増加やウクライナ情勢、コロナ禍等に伴い、配合飼料、肥料、燃油、光熱水費等の高騰が続き、依然として高止まりしている状態にある。
- ・畜産・酪農分野は全国的に営農継続が危ぶまれるほどの状況下であり、当市の畜産生産基盤の維持のため、緊急的支援措置が必要である。
- ・特に1頭あたりの生産割合に占める飼料費の割合は3～6割を占めており、影響が大きい。



2 事業内容：畜産農家経営継続支援給付金

- (1) 対象者：国の生産費高騰対策等に取り組む畜産農家
- (2) 対象家畜：肉用牛、乳用牛、豚
- (3) 対象経営体数：82経営体
- (4) 予算額：38,380千円（給付金38,360千円+通信運搬費20千円）
- (5) 内訳

	肉用牛	乳用牛	乳用育成牛	繁殖豚	肥育豚
1頭当たりの支援額(円)	11,000	15,000	2,000	1,000	800
対象経営体数	70	2		10	
飼養頭数(頭)	1,500	120	30	1,600	23,000

※参考
令和4年度支援額 11,000 12,000 2,000 1,000 800

※支援のポイント

- ・国、県の補填金を踏まえ、乳用牛以外は据え置きとし、前回と同様の額を支援する。
- ・乳用牛は市内の実態に即し、配合飼料の消費量分として前回の支援額に3,000円を加算する

3 今後のスケジュール

- 6月 補正予算
- 7月 要綱作成及び事業者へ周知・申請受付開始
- 8月 申請受付終了
- 9月 補助金交付決定・支払処理